http://www.iful-jikeikai.com

ビタミンC 祭ばやし

第61号
平成25年7月1日発行
盛夏号

平成25年は新美南吉生誕百年
安城は南吉が青春を過ごしたまちです

日本のデンマーク安城市の肥沃な農業地は明治用水の完成抜きには語れません。南吉が手にしているのは明治用水の祖である「都築弥厚」について書かれたものです。弥厚の伝記を書こうとしていた南吉が参考にしていた資料です。
（病の悪化で結局書きあげることはできませんでした）

写真提供　新美南吉記念館

一里物語（いちりものがたり）

愛知慈恵会の各施設の周辺にはとにかく「驚き」「感動」「楽しさ」がいっぱい！
今回も施設スタッフが突撃取材で連載中。

第１話　一宮の喫茶文化　モーニング物語（第 51 号）
第２話　安城桜井凧物語（第 52 号）
第３話　創作キルト展「富士に遊ぶ」特集（第 53 号）
第４話　一宮市名物　のこぎり屋根物語（第 54 号）
第５話　白川郷荻町春駒保存会・七福神（第 55 号）
第６話　御母衣ダムと荘川桜物語（第 56 号）
第７話　和泉そうめん物語（第 57 号）
第８話　ふれあい田んぼアート物語（第 58 号）
第９話　真清田神社特集（第 59 号）
第10話　一宮市萩原大和地区 中島郡 史跡めぐり（第 60 号）

第61号　目次

■一里物語 新美南吉生誕記念……2
■ボランティア紹介・精神科医本田先生講演会……4
■介護の豆知識・ゼリー食の実演・実習会……5
■季節行事:あいふるの里・瀬音さくら山荘・新和楽荘・萩の里……6
■季節行事:風の苑マグノリア・大黒・恵比須・小川の里……7
■今昔物語/童謡のふるさと……8
■大道理事長就任ごあいさつ/平成25年度新入社員コメント……9
■全国七夕まつり……10
■資格取得奨励表彰一覧/編集後記……12

社会福祉法人
愛知慈恵会

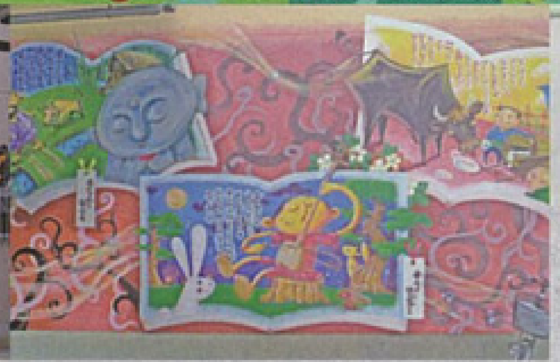
一里物語 第11話

新美南吉物語

「南吉の世界観」…ギャラリー&カフェ南吉館 西側

「巨男の話」他
安城市営駅西駐車場

「百姓の足、坊さんの足」
趣味の志ぼり「おおた」


「花のき村と盗人たち」
ギャラリー&カフェ南吉館東側

安城市では、新美南吉生誕百年記念事業としてウォールペイントを行っています。
まちなかの公共施設や商店街の店舗などに、南吉や南吉作品を題材とした壁画が描かれ、まちを表情豊かに彩っています。

NIIMI NANKICHI STORY

2013年は新美南吉生誕100年の年です。多くの方が小学校4年生の教科書で「ごんぎつね」を学ばれ新美南吉をご存知ではないでしょうか。童話作家新美南吉は愛知県半田市の出身ですが、実は安城市にとってもゆかりの深い人物です。

おいたち

新美南吉（本名正八）は大正2年（1913年）7月30日、知多郡半田町（現半田市）で生まれました。4歳で母を亡くし、8歳で母方の実家「新美家」の養子に入るなど、複雑な少年時代を送りました。
南吉は、16歳の頃から、若手作家の登竜門であり日本を代表する児童雑誌『赤い鳥』に作品を投稿し始め、昭和7年1月号には『ごんぎつね』が掲載。同年4月、東京外国語学校英語部文科に入学。東京で文学活動の世界を広めていきました。

「石」
旧美光社カメラ店

南吉の肖像画が浮かび上がった安城市和泉町の「田んぼアート」

❖南吉と安城❖

昭和11年11月、体調を崩して帰郷。半田で会社勤めなどをするも経済的にも精神的にも苦しかったようです。昭和13年4月、中学時代の恩師の尽力で安城高等女学校（現在の安城高等学校の前身）の教員になることができました。英語・国語・農業を教えるほか、着任時に入学した19回生の担任になり、卒業までの4年間を受け持ちました。当時は戦争中で年配の教師が多く、若い南吉は生徒たちにとって心ときめく存在だったようです。「いつも背広のポケットに岩波文庫をしのばせていた」とか「黒板に自作の詩を書いていた」など作家として南吉に触れる機会を得た生徒もいたようです。この時期友人の依頼で『ハルピン日日新聞』へ小説や童話を寄稿し、昭和16年に初の単行本『良寛物語　手毬と鉢の子』が、昭和17年には初の童話集『おじいさんのランプ』が出版されました。ところが同年11月頃から体調が悪化し、翌昭和18年2月には安城高等女学校を退職します。そして同年3月22日、喉頭結核で29歳7ヶ月の生涯を閉じました。

●●● 安城時代の主な作品 ●●●

- 童話　最後の胡弓ひき（昭和14年）
- 童話　うた時計（昭和16年）
- 童話　去年の木（昭和16年～17年）
- 童話　二ひきのかえる（昭和16年～17年）
- 童話　牛をつないだ椿の木（昭和17年）
- 童話　百姓の足・坊さんの足（昭和17年）
- 童話　おじいさんのランプ（昭和17年）
- 童話　和太郎さんと牛（昭和17年）
- 童話　ごんごろ鐘（昭和17年）
- 童話　花のき村と盗人たち（昭和17年）
- 童話　鳥右ヱ門諸国をめぐる（昭和17年）
- 童話　狐（昭和18年）
- 小説　花を埋める（昭和14年）
- 小説　百牛物語（昭和15年）
- 伝記　良寛物語　手毬と鉢の子（昭和16年）

新美南吉ってどんな人？

「南吉生誕100年通信」創刊号より出典

いつ生まれたの？

大正2年（1913年）7月30日愛知県半田町（現・半田市）に生まれました。しし座で丑年です。

代表作は？

「おじいさんのランプ」「手袋を買いに」など有名な作品はたくさんありますが、やはり新美南吉の代表作といえば「ごんぎつね」です。昭和31年から小学4年生の国語教科書に採用され、これまでに6000万人が学校で習ったといわれる教科書界の超ベストセラー。たくさんの絵本にもなり、海外出版もされています。

ニックネームは？

本名の正八（しょうはち）から「ショッパ」、ペンネームの南吉から「ナンキー」「ナンちゃん」と呼ばれていました。

好きな作家は？

アンデルセン、フィリップ、チェーホフなどが好きでした。日本人では宮沢賢治を尊敬していて、自分の最初の童話集を教え子に贈るときに賢治の詩を書き入れるほどでした。

ペンネーム「南吉」の由来は？

はっきりとはわかりませんが、南吉の南は初恋の女性の木本咸子（きもとみなこ）の「みな」からとったのではないか、といわれています。

好きな食べ物は？

南吉は大の甘党。中村屋のカステラや虎屋の羊羹をぺろりとたいらげました。安城高等女学校で宿直をしていた夜には、急に食べたくなって、雪の中をスリッパ履きでドラ焼きを買いに行ったこともありました。

好きな女性のタイプは？

南吉は幼なじみの木本咸子、同僚教師の山田梅子、「ごんぎつね」に登場する殿様の子孫で女医の中山ちゑと交際していますが、いずれも芯の強い女性でした。自身の日記にも「僕は自分が弱いせいか性格のなかに何処か強いところがあるとそこに魅力を感じるらしい。」と書いています。強い女性を求めるのは、母を早くに亡くしたせいでしょうか。

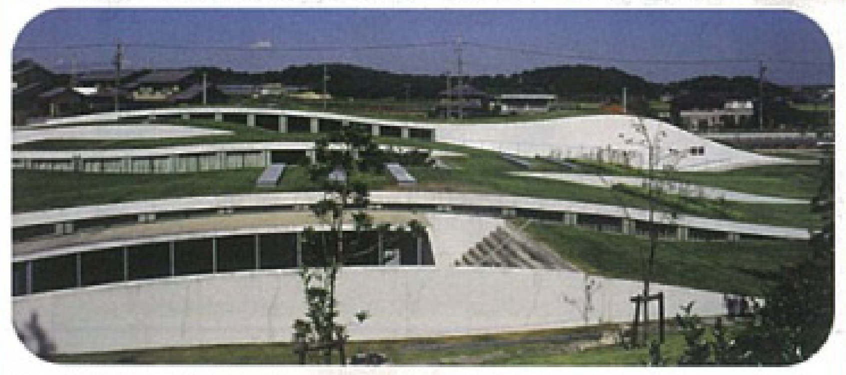
「でんでむし詩碑」

南吉が亡くなってから5年後、彼の才能を惜しんだ同僚や、先生を慕った教え子たちにより、安城高等女学校の中庭に建てられた南吉の第1号碑です。女学校が安城高等学校となり移転したことに伴って赤松町へ移築されましたが、生誕百年にあたり元の場所（現・桜町小学校）へ戻されることになりました。

南吉とごんぎつねのふるさと半田

新美南吉記念館

南吉の自筆原稿や書簡、童話集のほか、童話を再現したジオラマ模型などが展示され、南吉の生涯と文学に触れることができます。



開館時間	午前9時30分～午後5時30分
休館日	月曜日・第2火曜日（祝日又は振替休日の場合は翌日）年末年始
観覧料	210円（中学生以下無料）団体20名以上は各160円
交　通	知多半島道路半田中央ICから東へ車で5分 名鉄河和線半田口駅から西へ徒歩20分

〒475-0966 愛知県半田市岩滑西町1-10-1
TEL0569-26-4888　http://www.nankichi.gr.jp

ボランティア紹介

安城 小川の里 高齢者福祉施設

ボランティアサークル 回転木馬

あゆみ

ボランティアサークル回転木馬は、地元の桜井学区でふれあいサークル「かんらんしゃ」などボランティア活動を熱心に行ってみえる　棚田　檀(まゆみ)様が有志3名で個人ボランティアとして平成14年9月に活動を開始したのが始まりです。その後、ボランティア仲間に声を掛け、平成15年10月にサークルとして組織化し、現在の活動の礎ができました。

回転木馬は、小川の里のボランティアグループでありながらも、安城市社会福祉協議会のボランティアセンターにもボランティア登録しているなど、小川の里と連携を取りながらも、会長の棚田様を中心にサークルとして自主運営をしているのが特徴となっています。

現在

回転木馬は、現在結成10年目を迎え、会員数も当初3名が現在では50名余りとなっています。

結成当初は話し相手・見守り活動が主でしたが、現在は、毎月の特養の包布交換、理容の誘導介助、イベント・行事のお手伝い、外出レクレーションの付添い、囲碁・将棋のお相手、菜園の手入れ、小物レクレーション・音楽レクレーションの催し…等々挙げればきりがないほど幅広く、小川の里の事業活動の全般にお手伝いを頂き、ファミリー・スタッフと本当に助けられています。会員は「できるときに、できることを、無理をしないで」の意識で、活動の継続性を重視しているとのことです。

ボランティア名の由来

回転木馬の名は、地元桜井学区の「堀内公園」内にある、メリーゴーランド(和名:回転木馬)が由来です。小川の里という土台の上で、ファミリー、ご家族、スタッフ、ボランティアが一緒に笑顔で回っていけるように…との想いで名付けられました。

認知症・精神科疾患の講義を聴講しました。

認知症や精神科疾患を有する高齢者への関わり方について、5月14日(火)に新和楽荘にて萩の里・新和楽荘の精神科嘱託医である上林記念病院精神科医長の本田浩一先生による認知症、高齢者の精神科疾患についての講義を開催しました。

『精神疾患を有する入所者についての理解』と題して、認知症をはじめ主な精神疾患のメカニズムと接し方について分かりやすく教えていただきました。

精神疾患を有するファミリーへの関わり方は非常に難しく、日々苦慮しながら接している中で講演を聴講し、疾患の正しい理解やすぐにでも実践できる接し方を学ぶことができ、大変有意義な時間となりました。

萩の里・新和楽荘スタッフ合わせて30名程が参加し、また、このような機会を希望したいとの声を聞かれ、大変好評でした。

第五回 介護の豆知識 KAIGO no MAME chishiki

「食事姿勢の基本」編

正しい食事姿勢で食べることは誤嚥予防の第一歩です。

また、きちんとした食事姿勢がとれるようにケアをすれば、それまでよりも食事の摂取量が増えることがあります。

今回は椅子に座って食事をする場合の正しい姿勢のポイントについてふれたいと思います。

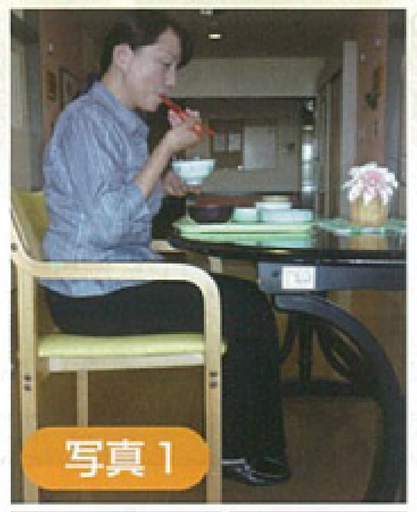


写真1

写真2

写真3

①かかとをつける

足をしっかりと床につけることで、覚醒を促します。
また、かかとが床についていないと、食べ物をかむ力が弱くなります。
食べ物をしっかりとかんでもらうためにも、写真1のように床にかかとがついていることは大切です。

②椅子の高さは38センチ以下

座ったときにかかとが床につくためには、椅子の高さが最も大切です。
私たちが使う一般的な椅子の高さは、だいたい42センチから50センチです。
市販されている介護用の椅子は41センチくらいのものが多いです。
しかし、高齢の女性は身長が低いことなどを考えると、41センチでは高すぎることがあります。

③ほんのわずかに前傾姿勢をとる

気道は食道の手前側にあり、前傾姿勢をとることで、気道をふさぎ、食べ物を食道へ入りやすくするという面もありますが、前傾姿勢をとることで、食べ物を自分で口に運びやすくなるという点が大切です。
これはやってみるとよくわかります。写真2ように背もたれに体をもたせかけた状態では、食べ物を口に運びづらいですし、気道が開き誤嚥をする恐れがありますので注意してください。

④テーブルの高さは55センチ~65センチ

椅子と同様にテーブルの高さも一般的なものより低くした方が、食事がしやすいです。座ったときに、テーブルの上に置いた前腕が自由に前後に動かせる高さがよく、写真3のようにテーブルが高すぎると前腕がテーブルの角にあたり腕の自由が利かず食事がしずらくなります。
机の高さはおへそのあたりと覚えておくといいでしょう。私たちが使っている机は、高さが70センチから75センチのものが多いです。

ゼリー食の実演・実習会

2月22日、刈谷市総合文化センター内生涯学習センターにて「ゼリー食の実演・実習会~行事食への応用~」という講習会が、株式会社丸ハヒロタ、株式会社フードケア主催で開催されました。講師は小川の里調理課 簾谷課長で、これまでも小川の里で過去の経験を活かし、ソフト食の開発に力を入れていました。そんな中、株式会社フードケアより講師依頼を受け、今回の講習会の開催となりました。

今回は実演を交えての実習ということで、調理師さん、栄養士さんなどを中心に20名程が参加されました。

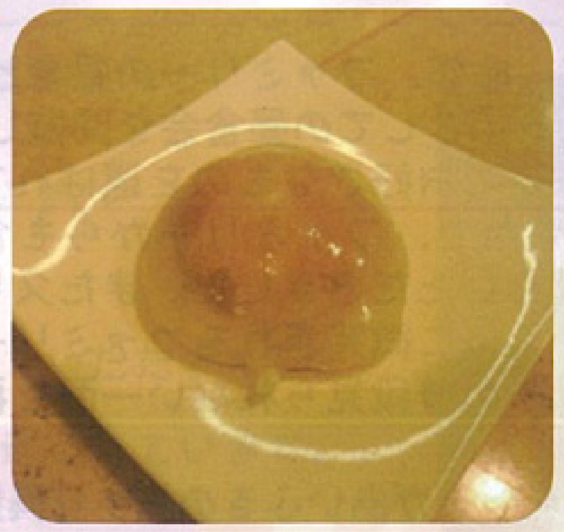
実習を行ったメニューは…

・クラシックオムライス　・舌平目と海老ムースの豆乳ジュレ巻き　温野菜添え　・いちご大福

の3品です。

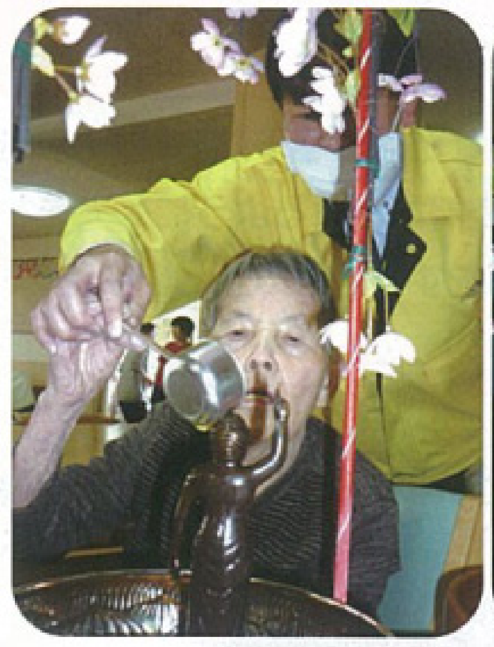
実演は3品行いましたが、時間の都合で実習は豆乳ジュレ巻きのみとなりました。試食もあり、参加された方々からは「帰ってさっそく試したい」「詳しく、わかりやすかった」等声を頂き、とても好評でした。

また7月に別の講習会の講師の声もかかっているようです。次回はどんなソフト食を紹介して下さるのか？！今後も楽しみです。



あいふるの里 iFul no Sato ～ 花 祭 り ～

4月8日　あいふるの里では、御釈迦様の生誕を祝福する仏教行事、「花祭り」を行いました。スタッフ手作りの花御堂の中に幼仏像をまつり、ファミリーやスタッフによって仏像に甘茶を灌いでお祝いしました。アマチャヅルを煎じた甘茶をみんなで頂きながら、子供の頃にもやっていたと「懐かしい懐かしい」と笑みを浮かべていました。
平成25年5月1日より、中島誠施設長が萩の里より異動し、新しく施設長に就任いたしました。



瀬音 さくら山荘　白川村にもようやく春が来ました。

さくら山荘の前にはすてきなさくら並木があり、暖かい日はファミリーとお花見をしております。この日は天気も良く、絶好の花見日よりでした。ファミリーからは、「きれいやなあ」「立派やなあ」中には「あれからもう1年たったんか。早いなあ。」と、めぐる季節の早さを感慨深く話された方もみえました。

ひだまりの詩
新和楽荘　開所記念祭

5月11日(土)に、開所記念祭を開催しました。午前中は萩の里長野施設長によるマジックショーと新和楽荘スタッフによる出し物で「傘ダンス」を行いました。
午後からはご家族を招待し、みたらし団子やクリームぜんざい等をご用意し、召し上がっていただきました。家族団欒の楽しいひとときを過ごしていただき、ファミリーにとって心もお腹も満たされた1日になったと思います。
新和楽荘は今年で9年目を迎え、これからもこの日のようにファミリーが笑顔でいられる支援を目指していきたいと思いました。

ライフガーデン
萩の里 HAGI SATO　開所記念行事

萩の里では開所記念行事として、昨年、ファミリーの昼食として初めて実施させていただきました、ビュッフェ形式でのお食事に、ご家族の皆様をお招きしての昼食会を開催しました。当日は多くのご家族にもお越しいただき、皆さんそれぞれおかずからデザートまでお好きなものを選ばれているご様子がなんとも楽しくにぎやかで、ファミリーからも食後に「毎日食べたいね」とのお言葉をいただきました。また久しぶりのご家族とのお食事に照れくさそうに微笑まれるファミリーも見られ、スタッフ一同、ファミリーの普段見られない一面を再発見できる良い機会となりました。
平成25年5月1日より、長野秀人施設長があいふるの里より異動し、新しく施設長に就任いたしました。

風の苑
マグノリア　テラスでお茶会！！

5月8日にマグノリア2階の広いテラスでお茶会を行いました。
当日は風もなく快晴！お茶会日和！！
テーブルにはファミリーと一緒に買い出しに行って選んだ色とりどりのお菓子が並びました。コーヒーを飲みながらお好きなお菓子に手を伸ばし、会話も弾みます。
にぎやかな雰囲気の中、笑顔あふれる午後のひとときを過ごすことが出来ました。

あかねぞら
大黒・恵比須　4周年感謝祭

あかねぞら大黒・恵比須が開設しておかげ様で4周年を迎える事ができました。みなさまに感謝を込めまして、5月19日　日曜日にささやかながら感謝祭を開催致しました。名古屋の緑区を中心に活動されてる、どまつりチームのミーティア様によるよさこい踊りで始まり、1年間の行事写真や作品展示、ﾁｮｺﾚｰﾄﾌｫﾝﾃﾞｭ、たこがミニになったたこ焼きなどの模擬店もあり、1時間半と短い時間でしたがファミリー、ご家族、近隣の皆様と共に、とても楽しいひとときを過ごすことができました。

安城 小川の里 高齢者福祉施設　小川の里誕生祭

5月12日に小川の里誕生祭が行われました。2階の食堂では刈谷マジックショーの方々が手品を披露して頂きました。6名の団員さんが順次、それぞれの持ちネタを披露して頂けましたが、どれも素晴らしい容でした。具体的には帽子から花がたくさん飛びだしたり、結んであったロープが合図と共に解けてしまう、丸めた新聞紙の中に水を注いだにもかかわらず全く濡れていない等、とにかく驚きの連続でした。ファミリーやそのご家族、そしてスタッフも一丸となって誕生祭を楽しむ事ができたと思います。

春のかほり
田苑春風　ホタル観賞の夕べ

小川町ホタルを育てる会　代表　近藤音吉様よりホタルをいただきました。
幻想的なホタルの光を眺めながら、ちょっと特別な夜を過ごしています。

今昔物語 第21回

ここでは、「今昔物語」と題しまして、ご利用者の歩まれたさまざまな人生にスポットを当て、若かりし頃の思い出や、現在の生活を語っていただきます。今回は風の苑 マグノリア ファミリー、**牛山よしゑ**さんにお話を伺いました。

牛山よしゑ様は大正7年6月18日に八ヶ岳の麓の長野県茅野市でお生まれになり、95歳になられました。

お宮の近くの家であったため「お宮根のヨッシー」との愛称で皆から慕われ「芹ヶ沢小町」と呼ばれる程の美人でした。

20歳の頃にご結婚され同市白井出町に移り住まわれましたが、戦争のため26歳の頃にご主人を亡くされてしまい、以後は女手ひとつで農業をしながら2人のお子様を立派に育てられました。『午年はかいこが上手』と養蚕も得意とされていたそうです。

盆踊りなどの歌や踊りがお好きであり、またお寺の御詠歌やお茶会も楽しみながらたくさんのお孫やひ孫に囲まれて過ごされていたそうです。

平成20年よりマグノリアにご入居され、ご家族の写真を肌身離さず持っておられ『わしの日記帳だ』と大切に眺めておられます。お名前にちなんで「人よし！名もよし！」のよしゑ様は、いつも『ありがとう』『おめえは神様みてえだ』と感謝の気持ちをおっしゃりながら穏やかな日々を過ごされております。

いつまでもお元気で明るい笑顔と歌声を響かせて頂きたいと思います。

シリーズ第六回 童謡のふるさと みかんの花咲く丘

詞／加藤省吾　曲／海沼実

一、みかんの花が　咲いている
思い出の道　丘の道
はるかに見える　青い海
お船がとおく　霞んでる

二、黒い煙を　はきながら
お船はどこへ　行くのでしょう
波に揺られて　島のかげ
汽笛がぼうと　鳴りました

三、何時か来た丘　母さんと
一緒に眺めた　あの島よ
今日もひとりで　見ていると
やさしい母さん　思われる

この曲の歌詞は、歌詞の加藤省吾が作曲の海沼実に、伊東市で行われるラジオ放送のために突然依頼され、三十分ほどで作ったもの。歌碑はミカン畑が見下ろせる県道沿いに建つ。

大道理事長就任ごあいさつ

この度、平成25年4月26日付けをもちまして社会福祉法人愛知慈恵会理事長に就任いたしました。平成2年6月慈恵会あいふるの里に奉職いたしまして今日まで皆様には幾重ものご指導ご鞭撻賜りましてありがとうございました。1年半あまりのブランクの後、再度愛知慈恵会にお世話になることになりました。高齢者の方々を取り巻く環境は大変目まぐるしく変化しております。今浦島にならないよう日々研鑽を積み努力していきたいと思っております。

また、当法人の創業理念であります「高齢者に快適を、ご家族に安心を」を今一度全職員共ども胸に刻み、前理事長の掲げました「すべてをご利用者のために」の法人使命をこれから着工予定の一宮市萩原町西御堂の特養や、長野県根羽村様、現岐阜県白川村のミニ特養等に、深く浸透させたいと考えております。

非力の身に重過ぎる責務でございますが、全身全霊をもって精励する所存でございます。皆様には何卒、前任者同様のご厚情賜りますようお願い申し上げます。

大道　洋子

平成25年度新入社員

「3カ月を振り返って」&「上司からのコメント」

安城 小川の里

新人　綱島 里恵　特養(調理課)

「3カ月を振り返って」
全てが初めての経験で毎日があっという間に過ぎてゆきます。そんな中でも、先輩方の優しく丁寧な指導のおかげで楽しく仕事ができています。一日でも早く一人前になれるよう頑張ります。

新人　佐野 麻祐子　特養(介護課)

「3カ月を振り返って」
わからないことばかりの毎日ですが、ファミリーの皆さんが安心して楽しく過ごして頂く為の支えになれるように、先輩方を見習って、一生懸命頑張ります。

新人　巣立 朋加　特養(介護課)

「3カ月を振り返って」
ファミリーの皆さんに「ありがとう」と声をかけて頂いたことが、とてもうれしく介護の仕事にやりがいを感じる事ができました。これからもファミリーのお役にたてるよう頑張りたいです。

新人　横山 成美　特養(介護課)

「3カ月を振り返って」
介護の仕事の大変さを痛感する毎日ですが、ファミリーの皆さん、先輩方に支えられて少しずつ仕事を覚える事が出来ました。これからも教えてもらったことを活かして頑張ります。

新人　山下 公大　特養(介護課)

「3カ月を振り返って」
先輩方の丁寧なご指導のおかげで、少しずつですが成長することが出来ました。今後もファミリーの皆さんがより豊かに暮らすことができる様、努めていきます。

上司　簾谷 圭助　特養（調理課長）

「上司からのコメント」
最初から何もかもが出来るわけではありません。しかし常に前向きに自分の出来る仕事を一生懸命行う綱島さんに調理課一同期待しております。今後も初心を忘れずに業務にあたって下さい。

上司　水野 雅司　特養（介護課長）

「上司からのコメント」
入社して3か月が経ち、仕事にも少しずつ慣れてきた頃だと思います。皆さんの若さ、やる気がとてもまぶしく、上司、先輩も刺激になります。まだまだ勉強することは多いですが、何でも吸収する姿勢を持ち、介護という仕事の素晴らしさを共に味わいましょう。

ライフガーデン 萩の里

新人　中島 優太

「3カ月を振り返って」
まだ全てを覚えたわけではありませんが、徐々にやれることが増えていると感じているので、頑張っていきたいと思います。

上司　服部　景樹

「上司からのコメント」
今は覚えることばかりで大変だと思いますが、社会人として、専門職として、今後の成長を期待しています。

全国七夕祭

日本における七夕祭の行事は、中国の乞巧奠（きっこうでん）という星祭りに由来し、織女に対して手芸上達を願う行事と、日本古来の豊作を祖霊に祈る行事などが習合したものと考えられています。

平安時代以来、宮中での行事としておこなわれ、これが民間にも普及されたのは江戸時代。少女は技芸の上達を願い、男の子も字が上手になるようにと、さと芋の葉の露で墨をすり短冊に和歌や願いごとを書いたとされたと伝えられています。

仙台七夕まつり 2013年8月6（火）7（水）8（木）日開催

仙台に七夕祭が始まったのは伊達政宗時代で文化向上を目的として推奨したことに始まる、と言われています。

仙台七夕まつりの特徴は巨大で豪華絢爛な笹飾り。1本の費用は数十万～数百万と言われていて、ひとつひとつに願いの意味が異なる七つの飾り物がついていること、吹き流し頂上には丸く大きなくす玉が配置されていることがあげられます。

七つの飾り物

吹 流 し…織糸をかたどって飾ります。

投　網…お魚をとる網をかたどっています。豊漁や豊作を祈ります。

折　鶴…家族の長寿を願います。

屑 か ご…中に七夕の飾りを作って出た紙屑を入れてつるします。

短　冊…和歌や願い事を墨で書いて、その願いがかなうように、文字が上手になるよう祈ります。

巾　着…むだ使いをやめ、貯金してお金持ちになれるようにと飾ります。

紙の着物…身代わりとし病気や災害を除き、裁縫や手芸の上達を願います。

第６３回湘南ひらつか七夕まつり 2013年7月5（金）6（土）7（日）日開催

平塚は海軍火薬廠があったことから昭和20年7月の大空襲で壊滅的打撃を受け、中心市街地の約70%が焼け野原と化してしまいました。しかし復興は早く、「戦災復興五ヶ年計画」も一段落した昭和25年7月『復興まつり』が開催されました。そして、ちょうどこの時期が近隣農家の野上りの時期とも重なり非常に多くの人出を見ました。

そこで、平塚商工会議所、平塚市商店街連合会が中心となって昭和26年7月に仙台の七夕まつりを範とし、平塚商人のたくましい心意気を吹き込んだ第1回七夕まつりを行いました。

昭和27年と昭和28年には「平塚七夕音頭」「紅谷町音頭」「平塚恋しや」が発表され七夕まつりに色を添えました。

そして、昭和32年の第7回七夕まつりからは、平塚市の主催となり、諸産業発展を願い、また平塚を広く全国に紹介する場として重要な役割を果たしており、湘南に夏の訪れを告げる日本有数の「七夕まつり」です。中心街には約500本、特にメーン会場である「湘南スターモール」は絢爛豪華な飾りが通りを埋め尽くします。

日本三大七夕祭はどこ？

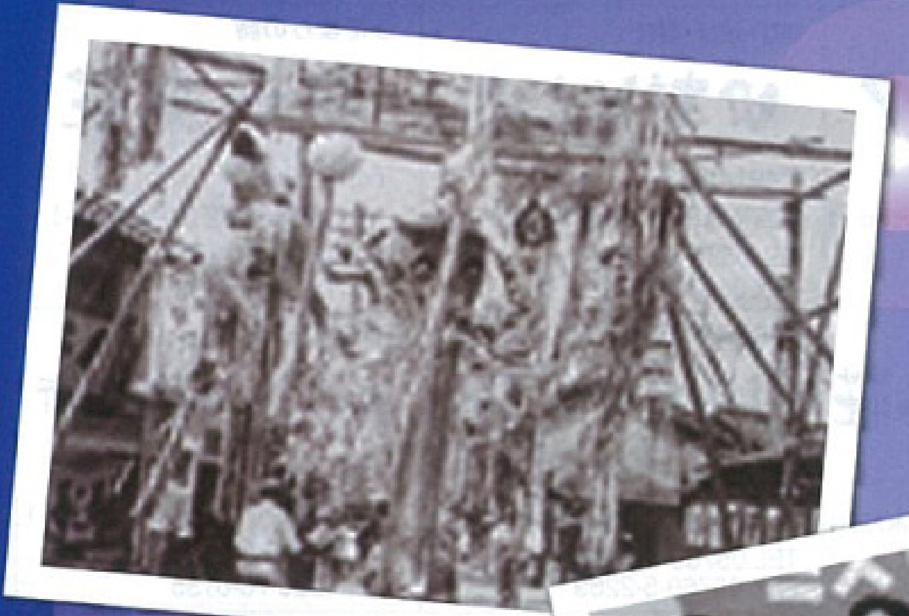
仙台七夕・平塚七夕・安城七夕…一宮七夕??

第５８回一宮七夕まつり 2013年7月25（木）26（金）27（土）28（日）4日開催

一宮市民の守り神として崇敬されている真清田神社の祭神「天火明命（あめのほあかりのみこと）」の母神「萬幡豊秋津師比売命（よろずはたとよあきつしひめのみこと）」は、太古から織物の神様として知られ、そのご加護により当地方の織物業が発達したといわれています。織物と因縁の深い牽牛・織女にちなんでおりもの感謝祭として行われています。昭和31年に始まった一宮七夕まつりは、今では市民の夏の最大イベントとして根をおろし、その飾り付けの絢爛豪華さは、仙台、平塚の七夕まつりとならび日本の三大七夕まつりの一つとして称賛されるほどで、130万人もの人出でにぎわいます。

第６０回安城七夕まつり 2013年8月2（金）3（土）4（日）日開催

終戦後、どこか暗い雰囲気のあった昭和20年。まちの商工業の活性化を図ろうと昭和25年に商工館が開館、農業中心のまちであった安城で商店街の大売り出しを行ったり花火大会が行われたりと、人とまちの交流が活発になっていきました。こうしてまつりの下地が育っていく中で、昭和27年に市制が施行され安城市が誕生すると、まつりももっと盛大なものにしようということから七夕まつりの企画がスタート。昭和29年に国鉄（現JR）安城駅前の本町発展会の商店街振興イベントとして始まった「安城七夕まつり」は、時代の変化とともに、昭和30年代には「東海一の七夕まつり」と呼ばれ、昭和50年代には「日本三大七夕」として、全国に認められるようになり、現在は、「見る七夕まつりから参加する七夕まつり」に、また、願いごとに焦点を当てた「願いごと、日本一。」の七夕まつりへと変革を遂げようとしています。



祭ばやし 第61号 発行／愛知慈恵会 発行／平成25年7月1日

資格取得奨励表彰一覧

難関突破！！合格おめでとうございます。
ご活躍をお祈りいたします。

資格名	施設名	所属	氏名
介護福祉士	あいふるの里	特別養護老人ホーム	木下　直紀
介護福祉士	あいふるの里	訪問介護事業所	後藤　澄子
介護福祉士	瀬音さくら山荘	特別養護老人ホーム	坂本　早央莉
介護福祉士	萩の里	特別養護老人ホーム	吉田　真由美
介護福祉士	萩の里	特別養護老人ホーム	犬飼　朱美
介護福祉士	萩の里	特別養護老人ホーム	野尻　智子
介護福祉士	萩の里	田苑そよ風	三輪　裕美子
介護福祉士	風の苑マグノリア	特別養護老人ホーム	高塚　英之
介護福祉士	小川の里	特別養護老人ホーム	都築　真子
介護福祉士	小川の里	特別養護老人ホーム	永野　諒介
介護福祉士	小川の里	特別養護老人ホーム	小崎　真弥香
介護福祉士	小川の里	特別養護老人ホーム	深津　明子

資格名	施設名	所属	氏名
介護福祉士	小川の里	通所介護事業所	生田　祐子
介護福祉士	小川の里	通所介護事業所	太田　幹二
介護福祉士	小川の里	田苑春風	市川　瞳
介護福祉士	小川の里	大黒・恵比須	中川　信子
介護福祉士	小川の里	大黒・恵比須	坂本　恵子
介護福祉士	小川の里	大黒・恵比須	早川　康代
介護福祉士	新和楽荘	養護老人ホーム	小岩　千晃
介護支援専門員	萩の里	短期入所生活介護事業所	道端　弘美
介護支援専門員	小川の里	特別養護老人ホーム	谷口　智子
介護支援専門員	小川の里	特別養護老人ホーム	平野　由梨
介護支援専門員	新和楽荘	養護老人ホーム	仲尾　恵子

編集後記

編集後記

平成25年は新美南吉の没後70年と生誕100年の記念の年にあたります。
安城市内には、当時、利用した店や下宿先の建物など南吉ゆかりの場所が現在も残っています。まちなかの公共施設や商店街の店舗にはウォールペイント(壁画)が実施されていたり、保育士さんたちが考案した「南吉体操」も市内の保育園で新たに広がっていたりと、とにかく南吉づくしの安城市、ぜひまち歩きを楽しんで下さい。

祭ばやし61号　編集長N·N

あいがいっぱい あいふる里 iFul no Sato 〒491-0115 一宮市浅井町西海戸字余陸寺45-1 TEL.0586-78-8441 FAX.0586-78-8485	横丁のデイサービスセンター 座・柿ノ木 〒491-0115 一宮市浅井町西海戸字小山65-1 TEL.0586-78-2171 FAX.0586-78-2172	ライフガーデン 萩の里 〒491-0363 一宮市萩原町東宮重字蓮原36-1 TEL.0586-68-7311 FAX.0586-68-5826
風の苑 マグノリア 〒491-0051 一宮市今伊勢町馬寄字東瀬古55−1 TEL.0586-47-6811 FAX.0586-47-6812	雅び・遊び・喜び 田苑そよ風 〒491-0363 一宮市萩原町東宮重字蓮原24-1 TEL.0586-67-2611 FAX.0586-68-5799	ひだまりの詩 新和楽荘 〒491-0363 一宮市萩原町東宮重字蓮原24-1 TEL, 0586-67-2311 FAX, 0586-68-7337
こはるびより 安城 小川の里 〒444-1162 安城市小川町三ッ塚1-1 TEL.0566-73-7011 FAX.0566-73-7010	春のかほり 田苑春風 〒444-1162 安城市小川町三ツ塚1-1 TEL.0566-99-6514 FAX.0566-99-6524	あかねぞら 大黒・恵比須 〒444-1213 安城市東端町山ノ神115-1 TEL.0566-48-8111 FAX.0566-48-8110
白川郷 日本一小さな特養 瀬音 さくら山荘 〒501-5503 岐阜県大野郡白川村長瀬字小保木755-1 TEL.05769-5-2141 FAX.05769-5-2170	大白川温泉デイサービスセンター しゃくなげ荘 〒501-5506 岐阜県大野郡白川村御母衣316-22 TEL.05769-5-2217 FAX.05769-5-2269	SINCE1989 法人本部事務所 〒491-0115 一宮市浅井町西海戸字余陸寺45-1 TEL.0586-78-8438 FAX.0586-78-6135

スタッフ募集中

只今スタッフを募集しております!!

介護スタッフ
看護スタッフ
ホームヘルパー
夜勤スタッフ

■お問い合せ
あいふるの里　TEL：0586-78-8441（総務）
萩の里　TEL：0586-68-7311（総務）
小川の里　TEL：0566-73-7011（総務）
新和楽荘　TEL：0586-67-2311（総務）
瀬音さくら山荘　TEL：05769-5-2141（総務）
風の苑 マグノリア　TEL：0586-47-6811（総務）

■詳しくはホームページ
愛知慈恵会　検索　へGO!!
http://www.iful-jikeikai.com

611900